

学校のみなさんへ

みなさん、お元気ですか。  
八木由紀子です。

わたしは4月からアメリカのニューヨーク日本人  
学校というところではたらいています。

みんなにさようならのあいさつをしないまま  
出発しゅつぱつしてしまって、ごめんなさい。私は元気が  
がんばっています。

アメリカはとても大きな国です。日本と比べてみると・・・

なんと日本の**25倍**の広さです。



ニューヨーク日本人学校はコネチカット州しゅうにあります。  
ニューヨーク州のとなりです。

ニューヨークときくと大きな街まちを想像そうぞうするかもしれませんが、その街からすこしはなれたところに学校はあります。  
とても自然しぜんが豊ゆたかで気持ちのいいところです。

学校にはたくさんの木があって、毎日、リスねだが枝えだから  
枝はしへ走り回まわっています。とても近くで見られます。



また、  
先日は職員室せんじつ しよくいんしつからまどの外をみると、校庭こうていをシカが  
よこぎ横切よこぎっていました。びっくりです！！



かわいい野生のウサギさんも・・・。

## スカンク

インターネットより抜粋→



夜おそく学校から帰っていると、スカンクに会いました。スカンクのおいは本当にくさいらしいです。私はラッキーなことに、まだにおったことはありません。でも、車とぶつかるスカンクもいるようで、車においがつくと、その車にはもう乗ることができないそうです。（くさすぎて・・・笑い話みただけど、本当の話です）



さて、日本人学校をくわしく紹介していきましょう。

日本人学校はアメリカに住んでいる日本人の子どもたちが通ってきています。おうちの人の仕事の都合でアメリカに引っ越してきたという子どもが多いです。全校児童は中学生も入れて150人くらいです。みんな住んでいるところがばらばらなので、スクールバスで学校にきます。遠くからくる子どももいて、1時間もかかって学校に来る人もいます。

学校生活で日本と大きく違う点があります。

まず、給食がありません。毎日お弁当です。「いいなあ。」という人もいるかもしれませんが、でもあったかい給食を食べられるっていいなあわたしは給食がとても恋しいです。

また、そうじがありません。放課後にそうじをする人がきてしてくれます。「そうじがないなあ。」という人もいるでしょう。残念ながら、その時間は授業になります。



↑4月はお弁当をもって出てお花見をしました。

バスの時間をそろえるため、1年生から6年生まで、毎日6時間授業（+20分授業）なのです。みんながんばりやさんです。

次に、勉強についてです。みんなと同じ日本の教科書を使って、ほとんど同じ勉強をしています。ただ、特別な授業が2つあります。それは「英語」と「米社」です。

「英語」は、1年生から6年生まで、週4時間しています。もちろん教えてくれるのはアメリカ人の先生です。話したり聞いたりするだけでなく、文字を読んだり、書いたりする勉強もしています。

「米社」ってどんな勉強するの？って思いますよね。私も初めて聞きました。日本人だけど、せっかくアメリカに住んでいるんだから、アメリカについての勉強もしようということのできた教科です。学習内容は、アメリカの文化、アメリカの歴史、アメリカの政治、アメリカの地理などです。



↑ 英語のクラスは少人数で3グループくらいに分けられます

楽しい行事もたくさんあります。ほんの一部を紹介します。

小学生中学生が一緒にする運動会

5年生の2泊3日、山の宿泊学習（フロストバレー）



縦割り班で行うピクニック



マシュマロを火であぶると、とろけるようにおいしいんだよ～



ロッククライミングで頂上、達成！！（これ私です・・・。）



力を合わせて！



こわい橋だな～



ひっばるよ～



高いよ～ ながめ最高！！

